

出版労働組合古谷隆一實産青年同盟来友二筆
ノ應援ヲ得テ本月六日會社事務所ニ於テ社
細井修逸外三重役ト會見賃銀値下ノ撤回方ニ
交渉シタルガセレニ對シ社長ハ「黙界不況ノ多メ生
産ノ過剩ヲ来シ此ノ際賃銀ノ値下ヲスルニアラハ
レバ経営維持困難ノ実状ニアリテ申出ニ并ミテハ
同情ニ堪ザルモ撤回スル能ハザラテ以テ諒トセウ
レタシト述べ申出ヲ拒絶シタルタメ右交渉委員
等ハ工場内ニ於テ一同ニ之ヲ報告シ引續キ交渉スル
事ヲ申合セ尙本問題ノ真相ヲ一般ニ発表スルタメ
演說會開催ノ件ヲ決定セリ

ニ演說會狀況

一昨七日午後七時ヨリ存下代々幡町幡ヶ谷豊幡
俱樂部ニ於テ爭議批判演說會ヲ開催セリ聴衆約
四百五十名(會社職工及附近住民)ニシテ司會者
市村真一ノ開會ノ辭ニ並ギ組合員岡谷亀之助
外一七名ノ演說アリタルガ辯士中金屬工組合員
後田清彦野田忠勝上森子鉄東京市従業員組
合高橋五郎ノ四名ハ何レモ「惨虐ナル資本家細井
ヲ此ノ在カラ棄ラネバナラヌ云々ト述べ臨盜啓
案」官ヨリ中止ヲ命セラレ其他ハ資本家ノ横
暴値下ノ不當ヲ論ジ合十時半實事散會セリ

右申(通)報候也